



## 2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 株式会社データホライゾン 上場取引所 東  
コード番号 3628 URL http://www.dhorizon.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 良夫  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 内藤 慎一郎 TEL 082-279-5525  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,372	38.7	△445	—	△435	—	△420	—
2023年6月期第2四半期	1,710	32.0	△461	—	△573	—	△542	—

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 △442百万円（-％） 2023年6月期第2四半期 △545百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	△33.15	—
2023年6月期第2四半期	△44.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第2四半期	8,205	3,609	42.6	275.92
2023年6月期	6,390	4,025	60.8	306.94

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 3,497百万円 2023年6月期 3,883百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	42.8	0	—	30	—	20	—	1.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	12,711,780株	2023年6月期	12,711,780株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	36,467株	2023年6月期	59,567株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	12,669,194株	2023年6月期2Q	12,286,186株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、雇用、所得環境が改善する下で引き続き緩やかな回復がみられるものの、エネルギーなどコスト負担増加や節約志向の高まり、円安の影響が重荷となりました。また、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなりました。

当社グループの主要顧客である自治体の国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などの保険者の財政は厳しい状況が継続していると推測されます。一方で、保険財政の改善のための保険者による予防・健康づくりの推進および医療費適正化に向けての取組みは継続されており、2023年度は第3期データヘルス計画作成支援へのニーズが高くなっております。

なお、当社グループは第三者割当増資ならびに公開買付により2022年8月3日付で㈱ディー・エヌ・エーの連結子会社となりました。さらに2022年10月3日付で㈱ディー・エヌ・エーからDeSCヘルスケア㈱（以下、DeSC）の株式を取得し、同社を連結子会社としております。このため、当第2四半期連結累計期間の業績を前年同期と比較した場合、DeSCを連結した影響で、売上高、売上原価、販売費及び一般管理費が大きく増加しております。

このような状況下で、当第2四半期連結累計期間において当社グループの売上高は、前年同期に比べて6億62百万円増加し、23億72百万円（前年同期比38.7%増）となりました。市町村国保向けの第3期データヘルス計画作成支援業務の受注と提供が順調に進み、取引保険者数は過去最高の見通しとなったことで、前年同期と同じ構成の旧グループの売上高が3億74百万円増加し、DeSC子会社化の影響で2億88百万円増加しております。

また、損益面では、旧グループで利益率の高いデータヘルス計画作成支援業務による増収で営業損失が2億68百万円の減少となりましたが、DeSCを加えた現在の連結ではデータ利活用サービスの売上高が事業年度後半に集中することに加え、のれん償却費が1億28百万円発生したことなどにより、営業損失は4億45百万円（前年同期は4億61百万円の営業損失）となりました。

営業外損益以下では、前期発生した第三者割当増資ならびに公開買付等にかかるコンサル報酬の支払がなくなったため、経常損失は4億35百万円（前年同期は5億73百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億20百万円（前年同期は5億42百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

これらの結果、DeSCを子会社化し新たなグループの収益力を図る客観的な指標としているEBITDA（注）は、連結では1億19百万円のマイナス（前年同期は2億38百万円のマイナス）となりましたが、旧グループでは、2億76百万円増加し1億19百万円のプラスとなりました。

（注）EBITDA＝経常利益＋金融費用＋減価償却費＋のれん償却費＋M&Aに関連して発生した一時の費用

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売掛金及び契約資産が14億96百万円増加したことなどにより、当第2四半期末の残高は前期末に比べて、17億63百万円の増加となりました。

固定資産は、社内効率化のためのシステム開発を推進したためソフトウェア仮勘定が増加した一方で、D e S C子会社化によるのれんが償却により減少したため、当第2四半期末の残高は前期末に比べて51百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期末の資産合計は、前期末に比べて18億14百万円増加し、82億5百万円となりました。

(負債)

当第2四半期末の流動負債の残高は、金融機関からの短期借入金が増加した一方で、親会社からの長期借入金の借入期間を延長したため1年内返済予定の長期借入金が増加した一方で、4億90百万円減少したことなどにより、前期末に比べて11億77百万円の増加となりました。

固定負債は、親会社からの長期借入金が増加した一方で、借入期間の延長により11億円増加したことなどにより、前期末に比べて10億53百万円増加となりました。

この結果、当第2四半期末の負債合計は、前期末に比べて22億31百万円増加し、45億96百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期末の純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失4億20百万円および新株予約権の行使などにより前期末に比べて4億16百万円減少し、36億9百万円となりました。

また、自己資本比率は42.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想については、開示を見合わせておりましたが、本日(2024年2月7日)付の「連結業績予想および配当予想に関するお知らせ」にて業績予想を公表しております。詳細につきましては、当該開示をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,078,390	1,024,607
売掛金及び契約資産	853,813	2,350,580
商品	1,180	1,100
仕掛品	100,161	291,277
貯蔵品	17,577	15,053
前払費用	60,722	99,693
その他	39,301	138,801
貸倒引当金	△4,282	△10,605
流動資産合計	2,146,863	3,910,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	289,265	289,265
減価償却累計額	△97,119	△102,855
建物及び構築物 (純額)	192,146	186,410
車両運搬具	7,015	7,015
減価償却累計額	△2,725	△3,440
車両運搬具 (純額)	4,289	3,575
工具、器具及び備品	377,514	342,650
減価償却累計額	△280,207	△249,316
工具、器具及び備品 (純額)	97,307	93,334
土地	124,872	124,872
賃貸不動産	137,651	137,651
減価償却累計額	△10,026	△12,890
賃貸不動産 (純額)	127,625	124,761
有形固定資産合計	546,240	532,952
無形固定資産		
ソフトウェア	807,519	917,572
ソフトウェア仮勘定	200,724	277,986
借地権	32,786	32,119
のれん	2,379,841	2,251,201
その他	404	909
無形固定資産合計	3,421,274	3,479,786
投資その他の資産	276,071	281,978
固定資産合計	4,243,585	4,294,716
資産合計	6,390,448	8,205,223

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	24,879	24,557
短期借入金	450,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	610,000	120,000
未払金	375,854	432,973
未払費用	148,270	146,570
賞与引当金	73,895	63,922
受注損失引当金	30,103	28,910
その他	195,907	119,893
流動負債合計	1,908,908	3,086,826
固定負債		
長期借入金	410,000	1,450,000
退職給付に係る負債	28,116	30,019
長期預り敷金保証金	17,800	29,230
固定負債合計	455,916	1,509,248
負債合計	2,364,824	4,596,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,156,594	2,156,594
資本剰余金	1,879,188	1,907,799
利益剰余金	△138,576	△558,622
自己株式	△13,755	△8,421
株主資本合計	3,883,451	3,497,350
新株予約権	84,236	76,178
非支配株主持分	57,937	35,621
純資産合計	4,025,623	3,609,150
負債純資産合計	6,390,448	8,205,223

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,710,257	2,372,486
売上原価	1,295,568	1,695,947
売上総利益	414,689	676,539
販売費及び一般管理費	876,578	1,122,030
営業損失(△)	△461,888	△445,492
営業外収益		
受取利息	3	3
受取家賃	32,196	28,296
補助金収入	—	1,000
助成金収入	1,476	274
雑収入	7,413	5,854
為替差益	164	—
営業外収益合計	41,252	35,427
営業外費用		
支払利息	3,027	6,616
支払保証料	105	105
支払手数料	128,373	—
賃貸収入原価	21,780	18,750
営業外費用合計	153,285	25,471
経常損失(△)	△573,921	△435,535
特別利益		
固定資産売却益	—	49
新株予約権戻入益	—	1,443
特別利益合計	—	1,492
特別損失		
固定資産除却損	3,117	8,771
事務所移転費用	5,614	—
特別損失合計	8,731	8,771
税金等調整前四半期純損失(△)	△582,652	△442,814
法人税、住民税及び事業税	8,029	4,847
法人税等調整額	△45,564	△5,299
法人税等合計	△37,535	△452
四半期純損失(△)	△545,117	△442,362
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,215	△22,315
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△542,902	△420,047

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△545,117	△442,362
四半期包括利益	△545,117	△442,362
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△542,902	△420,047
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,215	△22,315

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△582,652	△442,814
減価償却費	129,814	181,255
のれん償却額	64,320	128,640
株式報酬費用	17,138	1,900
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,326	1,903
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△3,528	△1,192
賞与引当金の増減額(△は減少)	△977	△9,973
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,460	6,323
受取利息及び受取配当金	△3	△3
新株予約権戻入益	—	△1,443
支払利息	3,027	6,616
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△49
固定資産除却損	3,117	8,771
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△959,623	△1,496,767
棚卸資産の増減額(△は増加)	△90,318	△188,513
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,254	△322
差入保証金の増減額(△は増加)	△671	1,105
その他	△223,946	△160,767
小計	△1,646,769	△1,965,333
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△3,342	△5,095
法人税等の支払額	△10,639	△6,365
法人税等の還付額	14,162	163
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,646,586</b>	<b>△1,976,626</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△42,203	△16,459
有形固定資産の売却による収入	—	235
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,783,675	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2	△2
無形固定資産の取得による支出	△300,631	△347,846
敷金の回収による収入	3,191	110
長期預り金の返還による支出	△51	—
長期預り金の受入による収入	84	11,429
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,123,288</b>	<b>△352,533</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,100,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	△10,000	△50,000
長期借入れによる収入	600,000	600,000
自己株式の取得による支出	△79	—
配当金の支払額	△70,743	△55
非支配株主への配当金の支払額	△2,450	—
株式の発行による収入	3,399,988	—
ストックオプションの行使による収入	11,970	25,431
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>5,028,686</b>	<b>2,275,376</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	258,812	△53,783
現金及び現金同等物の期首残高	379,978	1,078,390
現金及び現金同等物の四半期末残高	638,790	1,024,607

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、「ヘルスケア事業」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。